広報あっさぶ

AssABU

2017.9

645号

☆笑顔広がる☆『世界一メークインコロッケ揚げ』成功！

Assabu Public Relations

【表紙：第14回「あっさぶふるさと夏まつり」より～関連記事２・３頁】

今年で14回目となる厚沢部町最大のイベント『あっさぶふるさと夏まつり（佐々木俊司実行委員長）』が7月22日(土)・23日(日)の2日間、役場前駐車場で開催され多くの来場者で賑わいました。

第14回あっさぶふるさと夏まつり

22日(土)は、カラオケ大会や歌謡ショーを開催。34名が出場したカラオケ大会では地元・富栄の澤口一雄さんが見事グランプリに輝き、準グランプリにも富栄の長原汐里さんが2年連続で受賞。会場は大きな歓声に包まれました。日が沈み煌(きら)びやかな照明の下で行われた歌謡ショーでは、歌手・近江亜矢さんと冠二郎さんの心のこもった歌声に多くの観衆が酔いしれました。

降雨が心配された23日(日)はまつり関係者の思いが通じて最高の天気に。気温が30度近くまで上昇する中、『世界一メークインコロッケ揚げ』には大勢の観客が約2mの巨大コロッケに熱視線。無事こんがり狐色のコロッケが揚がると周囲は拍手喝采になりました。また、『巨大ビンゴ大会』や『ご当地キャラコレクション』、『宇宙戦隊ショー』でも会場が一体となり老若男女たくさんの笑顔が広がりました。

▼今年も人気のトーマス号！「トーマスさんお疲れ様～」

優勝した澤口一雄さん▶
▼準優勝の長原汐里さん

▲祭りの盛況祝して「あっさV」
◀今年も新商品販売の渋田産業

▲当たり番号を持った教育長が「ジャ～ンプ！」
◀特賞のテレビは高野未来さん（高3・富栄）がゲット！

☆笑顔広がる☆
『世界一メークインコロッケ揚げ』成功！

まつりを創り上げる精鋭たち

厚沢部町人事行政の運営等の状況について

「厚沢部町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、次のとおり公表します。

1.職員の任免及び職員数に関する状況

○任免の状況（平成28年度）

採用の状況（職種別）	
一般行政職	4人
看護・保健職	2人

退職の状況（事由別）	
定年退職	3人
勧奨退職	0人
普通退職	3人

○職員数の状況

▶所属別職員数の状況（各年4月1日現在）

区分	条例定数	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	H28- 定数
町長事務部局	63	51	50	49	52	55	△8
保育所	12	9	9	9	8	7	△5
国保病院	36	26	23	24	24	24	△12
簡易水道	4	2	2	2	2	2	△2
農業集落排水	1	2	2	2	1	1	0
教育委員会事務局	10	7	7	7	6	7	△3
議会事務局	2	2	2	2	2	2	0
選挙管理委員会事務局	1	0	0	0	0	0	△1
農業委員会事務局	2	1	1	1	1	1	△1
合計	131	100	96	96	96	99	△32

▶部門別職員数の状況（各年4月1日現在）

部門		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	前年比較
一般行政	議会	2	2	2	2	2	0
	総務	17	16	15	16	20	4
	税務	4	4	4	4	4	0
	労働	0	0	0	0	0	0
	農林水産	9	9	10	10	9	△1
	商工	1	1	1	1	1	0
	土木	6	6	6	6	6	0
	民生	12	12	12	11	10	△1
	衛生	7	7	6	8	8	0
	小計	58	57	56	58	60	2
特別行政（教育）		8	8	8	7	8	1
公営企業等	病院	26	23	24	24	24	0
	水道	2	2	2	2	2	0
	下水道	2	2	2	1	1	0
	国保	3	3	3	3	3	0
	介護	2	2	2	2	2	0
	小計	35	32	33	32	32	0
合計		101	97	97	97	100	3

※教育長含む。

▶一般行政職の級別職員数の状況（平成28年4月1日現在）

（単位：人、％）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合計
代表的な職名	主事 技師	主事 技師	係長 主査	課長補佐 主幹	課長 課長補佐	課長	
職員数	10	9	27	7	5	2	60
構成比	16.7	15.0	45.0	11.7	8.3	3.3	100.0

2.職員の給与の状況

○人件費の状況（平成28年度一般会計決算）

（単位：人、千円、％）

人　口 (H29.3.31)	歳出総額（A）	実質収支	人件費（B）	人件費率 （B/A）	前年度 人件費率
4,046	4,605,651	72,124	540,112	11.7	13.4

※人件費には特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

○職員給与費の状況（平成28年度各会計当初予算）

（単位：人、千円）

会　計	職　員　数	給　料	職　員　手　当	期　末・勤　勉	計	1人当たり
一　般	67	222,030	44,584	80,774	347,388	5,185
国　保	3	9,405	861	3,338	13,604	4,535
介　護	2	7,645	1,354	2,987	11,986	5,993
簡　易　水　道	2(1)	6,006	598	1,702	8,306	2,769
集　落　排　水	1	4,101	1,189	1,630	6,920	6,920
病　院	24	131,621	42,274	33,509	207,404	8,642
合　計	99(1)	380,808	90,860	123,940	595,608	5,956

※職員手当とは通勤手当、扶養手当、時間外勤務手当等で退職手当は含みません。
※（　　）内は再任用短時間勤務の職員数です。

○初任給と経験年数平均給料の状況（平成28年4月1日現在一般行政職）

区　分	初任給	経験年数区分別平均給料月額			
		10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上25年未満	25年以上30年未満
上級（大学卒）	178,200円	267,900円	300,200円	343,100円	368,200円
初級（高校卒）	146,100円	-	284,100円	319,700円	335,900円

○ラスパイレス指数の状況(一般行政職)

区　分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
4月1日現在	102.6(94.8)	102.5(94.7)	93.9	94.5	94.9
7月1日現在	102.6	99.3	93.9	94.5	94.9

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準をあらわします。
※（　　）値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置がないとした場合の値です。

○特別職・議員等の給料等の状況

区　分	平成28年度	期末手当	寒冷地手当
町　長	760,000円	6月支給2.025月分 12月支給2.175月分 合　計4.200月分	一般職と同様
副　町　長	617,000円		
教　育　長	570,000円		
議　長	228,000円		
副　議　長	194,000円		
議会各委員長	175,000円		
議会各委員	171,000円		

○諸手当の状況（平成28年4月1日）

手　当　名	内　容			
扶　養　手　当	配偶者・・・13,000円 配偶者以外の扶養家族・・・1人につき6,500円 特定期間にある子・・・1人につき5,000円加算			
住　居　手　当	借家等（家賃12,000円を超える場合に限る）・・・家賃に応じて27,000円を限度に支給 持家・・・一律5,000円			
通　勤　手　当	公共交通機関を利用する場合・・・50,000円を限度に全額支給 自家用車等を使用する場合・・・24,500円を限度に支給			
期末・勤勉手当 （）再任用		期末手当	勤勉手当	合　計
	6月支給	1.225月分(0.650)	0.800月分(0.375)	2.025月分(1.025)
	12月支給	1.375月分(0.800)	0.800月分(0.375)	2.175月分(1.175)
	合　計	2.600月分(1.450)	1.600月分(0.750)	4.200月分(2.200)
寒冷地手当	月額　世帯主で扶養親族のある職員　・・・22,540円 世帯主で扶養親族のない職員　・・・12,860円 その他の職員　・・・ 8,600円			

3.職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

○勤務時間等の状況（平成28年4月1日現在、一般職の標準的なもの）

1週間（月～金）の勤務時間	1日の勤務時間	勤務時間		休憩時間
		始業時刻	終業時刻	
38時間45分	7時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時00分

○休暇制度の状況（平成28年1月1日から12月31日）

種類		付与日数・期間等	使用実績
有給休暇	年次休暇	全職員に対し、1年につき20日間付与（前年に未使用日数がある場合は、最大20日を翌年へ繰越）	平均使用日数 10.84日
	公民権行使のための休暇	必要と認められる期間	0件
	公の職務執行のための休暇	必要と認められる期間	0件
	骨髄液提供のための休暇	必要と認められる期間	0件
	結婚休暇	連続する5日の範囲内	1件
	出産休暇	産前・・・6週間以内に出産予定の職員で出産の日までの申し出た期間 産後・・・出産の日の翌日から8週間を経過する日までの期間	0件
	保育時間休暇	1日2回それぞれ30分以内の期間（女性職員に限る）	0件
	配偶者出産休暇	2日の範囲内	0件
	忌引休暇	死亡者の続柄に応じ1日から10日の範囲内	12件
	法要休暇	配偶者及び1親等の血族に限り1日の範囲内	1件
	夏季休暇	6月から10月までの期間内で連続する3日の範囲内	平均使用日数 2.90日
	災害又は交通機関の事故等による休暇	事由に応じ、7日の範囲内の期間又は必要と認められる期間	0件
	社会貢献活動のための休暇	1年につき5日の範囲内	0件
	子の看護休暇	1年につき5日の範囲内(その養育する小学校就学始期に達するまでの子が2人以上の場合は、10日）	44件
	病気休暇	90日を越えない範囲内で療養に必要と認められる期間	9件
	短期介護休暇	1年につき5日の範囲内(要介護者の介護を行うための必要な期間）	0件
	男性職員の育児参加のための休暇	妻の産前、産後期間において当該出産に係る子、又は小学校就学前の子を養育する場合、当該期間内における5日	0件
無給休暇	介護休暇	介護を必要とする一の継続する状態ごとに、連続する6月の期間内	0件
	組合休暇	1年につき30日の範囲内	0件
	育児休業	3歳に満たない子を養育するため、当該子が3歳に達する日まで	1件

4.職員の分限及び懲戒処分の状況（平成28年度）

処分内容		処分者数	処分事由
分限処分	降任	0人	
	免職	0人	
	休職	2人	心身の故障
	降給	0人	
	失職	0人	
懲戒処分	戒告	0人	
	減給	0人	
	停職	0人	
	免職	0人	
	訓告等	0人	

※分限処分・・・職員が一定の事由によって、その職務を十分に果たすことができない場合等、本人の意に反してもその身分に不利益な変動をもたらす処分のことをいいます。

※懲戒処分・・・公務員の勤務関係の規律と秩序を維持するため、任命権者が職員の一定の義務違反に対して、特別権力関係に基づき、その責任を追及して行う行政上の不利益処分のことをいいます。

※分限処分が公務能率の維持向上を目的としているのに対し、懲戒処分は職員の道義的責任を問うことにより、公務の規律と秩序を維持することを目的としています。

5.職員の服務の状況

○地方公務員法第30条の規定により、職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ職務の遂行に当っては、全力を挙げてこれに専念しなければならないこととされています。
また、下記についても地方公務員法で定められています。

区　分	内　容
法令等及び上司の職務上の命令に従う義務	職員は、法令に従い、且つ上司の職務上の命令に忠実に従わなければならない。
信用失墜行為の禁止	職員は、職の信用を傷つけ、又は、職員の職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。
秘密を守る義務	職員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。
職務に専念する義務	職員は、勤務時間及び職務上の注意力のすべてをその職責遂行のために用い、地方公共団体がなすべき責を有する職務にのみ従事しなければならない。
政治的行為の制限	職員は、政党その他の政治的団体の結成に関与し、若しくはこれらの団体の役員となってはならず、又は、これらの団体の構成員となるように、若しくはならないように勧誘運動をしてはならない。
争議行為等の禁止	職員は、同盟罷業、怠業その他の争議行為、地方公共団体の機関の活動能率を低下させる怠業的行為をしてはならない。
営利企業等の従事制限	職員は、任命権者の許可を受けなければ、営利を目的とする私企業を営むこと、又は報酬を得ていかなる事業若しくは事務にも従事してはならない。

6.職員の研修の状況

主　催	研　修　名	受講者数
渡島町村会 檜山町村会	新規採用職員基礎研修（採用後6カ月以内）	4人
	初級職員研修（採用2年目）	2人
	中級職員研修（採用4～5年目）	4人
	上級職員研修（新任の係長・主査級）	5人
	地区別法務（基礎）研修	4人
	地区別法務（応用）研修	1人
	町村職員採用面接官研修	3人
	悉皆研修講師研修会	2人
北海道市町村職員研修センター	指導能力	2人
	税務事務（基礎）＜固定資産税課税＞	1人
	自治体債権回収	1人
	メンタルヘルス	1人
南北海道定住自立圏	説明力向上研修	1人
	女性キャリアデザイン研修	1人
厚沢部町	まちづくり研修（上士幌町・足寄町）	4人
	都市部への魅力発信セミナー	9人
	計	45人

7.職員の福祉及び利益の保護の状況

○健康診断に関する状況

区　分	受診者数	内　容　等
総合健診	79人	30～40歳まで隔年、40歳以上の職員は毎年受診
定期健診	22人	上記以外の職員
上記に係る事業費…1,750千円		

○公務災害に関する状況

加入団体	災害件数	災害の概要
地方公務員災害補償基金北海道支部	0件	

8.公平委員会の業務の状況（平成28年度）

○勤務条件に関する措置の要求の状況　　要求件数・・・0件
○不利益処分に関する不服申立ての状況　　申立件数・・・0件

語り継ごう不戦の誓いを！

第30回『反核平和の火リレー』

7月31日（月）、核廃絶と戦争のない平和な社会を築こうと、『反核平和の火リレー』が町内で実施されました。

このリレーは、広島市の平和記念公園に燃え続ける『平和の灯』をトーチに掲げ、「非核自治体宣言推進」などを訴えながら全国を語りつなぐ取組で今年で30回目となりました。

今回ランナーを務めた役場職員の堂下貴宏さんは「核や戦争による犠牲者をこれ以上出さないためにも、このような活動は大切」と熱い思いを胸に抱きながら走破しました。

三上裕介さん（左）と堂下貴宏さんが次の中継地点に無事リレー。

恒久の平和を若い世代とともに

厚沢部町『戦没者慰霊式典』を挙行

72年前の戦争の惨禍（さんか）を２度と繰り返してはならない。

8月1日（火）、厚沢部町『戦没者慰霊式典』が山村開発センターで行われ、厚沢部町遺族会会員や議会議員、役場関係者など49人が参列。戦没者に追悼の意を捧げました。

厚沢部町遺族会の由利和男会長は「悲惨な戦争により多くの尊い命が奪われた。戦争から年月が経ち、豊かな社会が実現している一方、平和の尊さが忘れさられていないか危惧している。戦争の悲惨さを風化させることなく恒久の平和の願いを若い世代に語りつながなければならない」と述べられました。

個人＆リレー７種目で新記録！

第35回『町内小中学生水泳競技大会』

8月15日（火）、第35回『町内小中学生水泳競技大会』が厚沢部地区町民プールで開催され個人・リレー計28種目に小中学生23人が出場。選手は、先生や家族らの温かい応援を背に自己記録を目指して練習の成果を発揮し、７種目で大会新記録が樹立されました。

なお、大会新記録は下記のとおりです。

【大会新記録（個人種目のみ）】

中学生平泳ぎ1年女子25m　20秒4　藤田希々香（厚中）

中学生背泳ぎ2年女子25m　21秒0　久保田怜茄（厚中）

※リレー５種目で厚沢部中学校チームが新記録樹立

町民プールは10月1日（日）まで開設。ぜひ利用してくださ～い！

第20回記念大会に有志集結

全道中学生選抜バレーボールフェス

メークインとバレーボールのまち厚沢部町へようこそ！

8月19日（土）20日（日）、第20回記念『全道中学生選抜バレーボールフェスティバル（厚沢部バレーボール連盟〔湯田皓二会長〕主催）』が総合体育館など４会場で開催されました。

道南の中学校のほか遠くは岩内町や岩見沢市など男子4チーム女子10チーム106人が出場。家族や親戚らの熱い声援を受けながら最後まで諦めずに勝利を目指していました。

なお、女子は苫小牧啓明中学校が、男子はSafilva北海道ジュニア（札幌市）が見事頂点に立ちました。

あっさぶの夏の風物詩と言えば･･･、「鮎」と「くわがた」と「いかだ下り！」

小学生から厚沢部ファン獲得へ

ノートルダム学院小が修学旅行で来町

7月25日（火）、京都市にあるノートルダム学院小学校6年生30人が修学旅行で来町し、町内3小学校36人と交流を図りました。

厚小体育館で歓迎の集いを行った後、いかだ下りを体験し、昼食ではジンギスカンやアスパラなど厚沢部町の食材を堪能。その後、レク森の散策やメークイン収穫も体験し、自然豊かな厚沢部町の魅力を満喫しました。

館小6年の紺野天快くんは「貴重な出会いがあり楽しかった。京都に戻っても厚沢部のことを思い出して」と別れを惜しみました。

笑み満開 昭和の名曲 口ずさみ

国保病院で『音楽療法』を実施

8月3日（木）、国保病院（佐々木紀仁院長）は町生活支援コーディネーターで音楽療法士の長原汐里さんを講師に招き、入院患者を対象に音楽療法を行いました。

音楽療法とは、治療の一環として音楽を患者さんと共有することで、心身の回復、向上を促す療法で、当日は『憧れのハワイ航路』や『上を向いて歩こう』、『ふるさと』など昭和の名曲や童謡全５曲を演奏。患者さんは長原講師や病院スタッフとともに歌ったり楽器を鳴らしたりして楽しい時間を過ごしました。

小さかった声も講師の熱い（厳しい?!）指導を受け大きな歌声に！！

世代を超えて射的ゲームに熱中。その表情は真剣！（ゆいま～る厚沢部より）

世代超え 縁日出店に 熱中し

各老人ホームが『地域交流会』を開催

8月4日（金）、第2回『ゆいま～る厚沢部夏まつり』が新町のゆいま～るギャラリーで開催。8月14日（月）には『あっさぶ荘地域交流会』が赤沼町のあっさぶ荘デイサービスセンター駐車場で開催され、施設入居者とスタッフ、地域住民らが交流を深めました。

あっさぶ荘地域交流会には、お盆で厚沢部町の実家に帰省中の家族連れも見られ、お孫さんの成長を柔和な笑顔で撮影する光景は周りの方々の表情にも笑顔が広がりました。

スタッフの皆様ありがとうございました!

お菓子つかみ取りで「じいじの分も」と頑張る?!優しいお孫さん

綿あめを手に話に花が咲く（左右とも『あっさぶ荘』より）

子育てしやすいまちを目指して Vol.6

子ども・子育て支援まちづくり研修会を開催

7月14日(金)、町保育士・保健師らを対象にした『厚沢部町子ども子育て支援まちづくり研修会』を開催しました。

本研修では、道内でも先進的な取組『遊び』からつなげる教育保育」を実践しているはやきた子ども園の井内園長を講師に招き、「認定こども園を軸とした厚沢部町の子ども子育て支援のまちづくり」についてグループワークを通して議論を深めました。

さらに、8月2日(水)には保育士による『研修会のふり返り会議』を開催。保育所毎にグループ分けし現状の保育から認定こども園に向けた保育のあり方を考えることを目的に「こんな認定子ども園(保育所)にしたい!」をテーマにグループワークを実施。具現化作業を行いました。また、最後に「各保育所にて明日からでもできる取組」についても保育所毎に話し合いました。

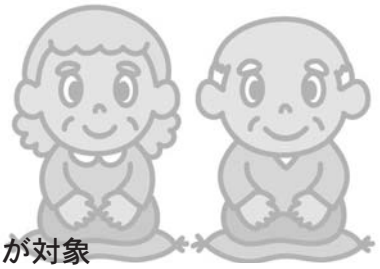
なお、研修会の様子や成果品は、町ホームページ(暮らしの情報→子育て→認定こども園)に掲載しています。

町総合給食センターから学校給食がスタート!

8月18日(金)、町総合給食センターからの学校給食(小中学校350食分)が始まりました。

記念すべき一食目の献立【麦ごはん・夏野菜シチュー・柔らか海老カツ(アレルギー対応食　白身魚フライ)・イタリアンサラダ・牛乳】を口にした厚小2年生は「麦ごはんが美味しい」「苦手な野菜も食べれた」などと会話しながら箸が進んでいました。栄養士の山本要教諭(34)は「子どもたちが苦手な食材も積極的に活用し興味を持つ献立づくりを心掛けている」と述べました。

金婚式を迎えられるご夫婦はお知らせください!



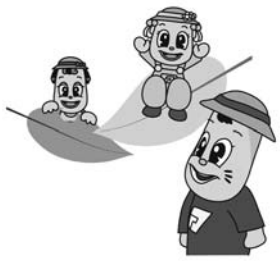
町では厚沢部町に住所を有し、かつ、在住しているご夫婦に対して、金婚式の褒状と記念品を贈呈しています。

平成29年4月1日から平成30年3月31日までに、結婚50年の金婚式を迎えられるご夫婦がおられましたら、下記へ連絡してください。

【連絡先】保健福祉センター内　保健福祉課福祉介護係(☎64－3319)
【内　容】婚姻年月日をお知らせください。
【対　象】昭和42年4月1日から昭和43年3月31日の間に結婚された夫婦が対象

厚沢部町体育協会主催事業『町内歩け歩け運動』
「紅葉を眺めながら楽しくウォーキングしませんか?」

健康維持や体力強化を心掛けている方はもちろん、ウォーキングに興味がある方や、紅葉を眺めながら家族と過ごしたい方など、ぜひお気軽にご参加ください!



【日　時】9月24日(日)午前9時受付開始(正午頃終了予定)
【場　所】役場前駐車場集合
【コース】①ファミリーコース(約1ｋｍ:小学生未満と保護者)
②2ｋｍコース ③4ｋｍコース ④6ｋｍコース ⑤8ｋｍコース
※参加申込時に希望コースを申告してください。
【対象者】町内在住者(小学生未満のお子様については保護者同伴)
【参加料】300円(小学生未満のお子様については無料)
※当日受付時にお支払ください。
【参加賞】スポーツドリンクと豚汁を用意しているほか、俄虫温泉の無料入浴券を差し上げます!
【締切日】9月14日(木)
【申込先】厚沢部町体育協会事務局(厚沢部町新町234-1教育委員会内)TEL:64-3318
【雨天時】厚小体育館にてウォーキングまたはレクを行います。上靴のご用意をお願いします。
※各自動きやすい服装、靴をご用意していただきご参加ください。

渡島・檜山地方税滞納整理機構からのお知らせ

平成28年度の徴収実績と平成29年度の引受状況について

当機構は渡島・檜山管内（函館市を除く17市町）の地方税の滞納額の縮減を図るために、市町に代わり差押え・公売等の強制的な滞納整理を行っている一部事務組合です。

平成16年に設立して今年で14年目になり、納税に誠意のない人に対しては毅然とした態度で対応して滞納整理を進めてきました。

平成28年度は各市町から引き受けした２６５人（法人含む）２億７，５６０万円の処理困難な事案に対して預貯金、給与、生命保険、売掛金等の債権の差押えを中心にした滞納処分を４００件実施し、債権の発見に至らない事案については自宅等の捜索による家財道具等の動産の差押えを41件執行して、差押えた物件をインターネット公売で換価いたしました。

その結果、**最終収入額については１億２，４２０万円、引受額に対する徴収率は45・06％**となっております。

平成29年度も２６０人（法人含む）、２億７，０００万円の滞納事案を引き受けし、粛々と滞納整理を進めているところです。

今年度は更に取組を強化して滞納整理を進め、収入確保はもちろんのこと、納税されている人と納税に誠意のない人との税負担の公平を図っていきます。

◆問合せ先
☆渡島・檜山地方税
滞納整理機構事務局
☎０１３８-４７-７７２２
☆厚沢部町役場
税務財政課課税収納係
☎６４-３３１２

輝きつづける北海道「北海道総合計画」について

「北海道総合計画」は、全ての道民が今後の目指す姿と進むべき道筋を共有し、その実現に向けて、お互いに連携を深め、力を合わせて取り組んでいくための指針として、昨年、北海道が策定しました（全容は下記ホームページに掲載）。

この計画に沿って、人口減少問題や本道の強靭（きょうじん）化などにしっかり対応し、北海道の多様な価値と強みを活かした取組を進めていきますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。

なお、道民の皆様に総合計画をご理解いただくため、団体や企業、学校等を対象に出前講座を実施しています。出前講座のお申し込み等の詳細は、下記ホームページをご覧いただくか、下記担当課へお問い合わせください。

〈めざす姿〉

『輝きつづける北海道』

世界に誇れる北海道の魅力を磨き、育て、様々な強みを活かし、
人口減少・高齢化の急速な進行といった
「地域の存亡に関わる危機」を乗り越え、
将来にわたって安全で安心して心豊かに住み続けることができる
活力ある地域社会の形成をめざします。

■「北海道総合計画」ホームページ http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/sks/hokkaido_sogokeikaku.htm
■ お問い合わせ先 北海道総合政策部政策局計画推進課（電話：011－204－5630）

住民年金係たより

納付猶予制度の50歳未満への拡大について

平成28年7月1日から、30歳未満を対象とした若年者納付猶予制度の対象年齢が拡大され、50歳未満を対象とした納付猶予制度となりました。

ただし、平成28年6月以前の期間は引き続き30歳未満であった期間が納付猶予制度の対象となります。

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、納付猶予制度の他にも免除制度等がありますので役場保健福祉課へご相談ください。

日本年金機構では、国民年金保険料を納付期限内に納めない方に対して、電話、書面、面談により、早期に納めていただくよう連絡しています。

未納のまま放置されると、強制徴収の手続きによって督促を行い、指定された期限までに納付がない場合は、延滞金が課されるだけではなく、納付義務のある方の財産を差し押さえることがあります。

「国民年金保険料の納付は、口座振替が便利でお得！」

○安心…自動引落で納め忘れの心配がありません。

○便利…金融機関に行く手間と時間が省けます。

○簡単…一度の手続でOK！手数料もかかりません。

○割引…早割・前納すると納付額が割引されます！

振替方法	1回あたりの納付額	割引額
2年度分前納	378,320円	15,640円
1年度分前納	193,730円	4,150円
6カ月前納	97,820円	1,120円
当月末振替（早割）	16,440円	50円
翌月末振替	16,490円	割引なし

▶29年度の振替方法別割引額

☆問合せ先　住民年金係へ　☎64-3313

法テラス江差通信 Vol.70

障がい者の方々も法律相談を！

先日、檜山振興局で行われた障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会に参加してきました。

委員会では、檜山地域で暮らす障がい者の方々が感じる生活のしづらさや困りごと、問題について、解決・改善に向かうよう話し合いをしています。

委員会の中で、「法テラスでは、障がい者の方々がなかなか事務所に相談に来るのが難しい場合には、ご自宅や入所されている施設などに無料で出張相談を行っていますが、障がい者の方々はこういった制度があることをご存知でしょうか」と質問してみました。

すると、「制度があることを知っている人はほとんどいないのではないか」という回答が返ってきました。

そこで、今月号の広報では、障がい者の方々に向けて、法テラスの出張相談の制度についてお知らせさせていただきたいと思います。

障がいをお持ちの方々で、①法律問題を抱えていて相談に行きたいけれども②事務所まで自分で行くのは難しいな③そもそも相談する経済的な余裕などない。という方がいらっしゃったら、一度、事務所までご連絡ください。

抱えている困りごとが、自分では法律問題なのか、そうでないのかわからないという方も、一度、ご連絡いただければと思います。

★ご相談のご予約は、050-3383-5563へ

【法テラス江差　弁護士　廣田　朋子】

江差風力発電事業環境影響評価方法書の説明会を開催します

『江差風力発電事業（仮称）』を江差町字円山で計画している㈱斐太工務店は今後の環境影響評価の計画を示した方法書の内容について、左記のとおり町民説明会を開催しますので、お知らせいたします。

◆日時　9月9日(土)13時～

◆場所　町民交流センター

※なお、方法書の縦覧を左記のとおり行っていますので、環境保全の見地からご意見をお持ちの方は、役場備付けの意見書に記入してください。

◆期間　9月27日(水)迄

◆場所　総務政策課前ロビー

あつさぶ学芸員講座

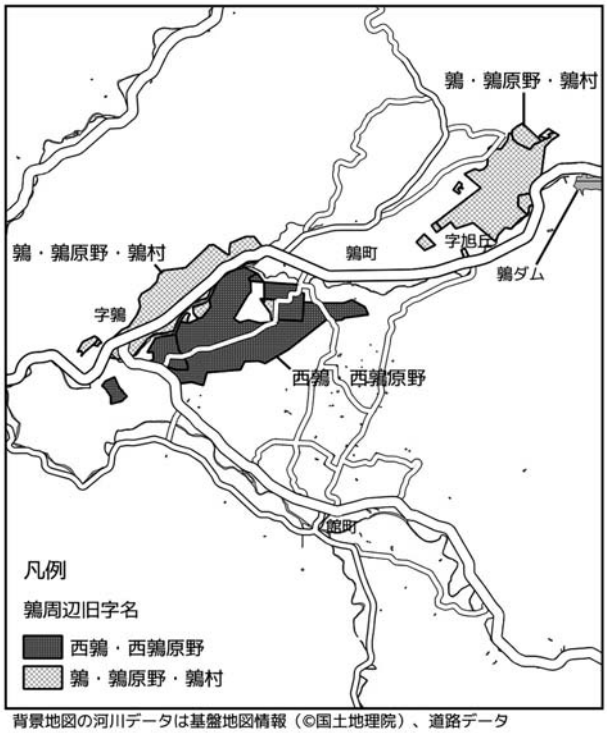
「西鵡」の謎

先月号で、鵡地名の起源が現在の鵡ダム周辺ではないかと考えました。では、そのような証拠はあるのでしょうか。

これを考える手がかりが、鵡川南岸の地域に広く分布する「西鵡」という旧地名です。字鵡からはどちらかというと東に位置するので、なぜここが「西鵡」と呼ばれるのか不思議に思います。

左の図は「鵡」地名と「西鵡」地名の分布を示したものです。鵡地名は字鵡と「旭丘」付近の2箇所に分かれていることがわかります。

もともと旭丘周辺の「鵡」が「ウツラ」地名の発祥の地であり、その西に「西鵡」があると考えると辻褄（つじつま）が合うのです。



背景地図の河川データは基盤地図情報（©国土地理院）、道路データはOpenStreatmap(OpenStreatmap contributors)を使用しました。

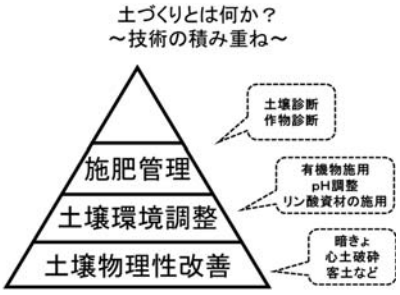
【学芸員　石井　淳平】

活性化センターだより

土づくり現地研修会が開催されました

8月3日、北斗市で土づくり現地研修会が行われました。基調講演では「野菜畑の土づくりの意義について」と題して土づくりの基本を再確認しました。圃場をトラクターで何度も走ると、踏み固められて硬い土の層ができます。これを「耕盤層」と言います。表面はプラウやロータリー耕によって柔らかくなっているので、耕盤層はその下、地表から約30cm以下の所に生じます。この硬い層があることで、根がそれより下に伸びることができなかったり、水が下に流れず水はけが悪くなったりして、作物の生育に悪影響を及ぼします。そのため、暗きょや心土破砕（しんどはさい）、有機物の施用といった対策を行うなど、根の伸長の可能範囲（有効土層）を広げることが必要です。

有機物の施用は地力維持のために特に重要です。堆肥を毎年、畑作で10aあたり1t、露地野菜では10aあたり2t施用することが望ましいとされています。堆肥を施用した場合は化成肥料を減肥することができます。どのくらい減らせるのか知りたい方は活性化センター（☎65-6061）に問合せください。また、堆肥がない場合には後作緑肥の作付けも地力維持に役立ちます。緑肥は堆肥に比べて肥料としての効果は少ないですが、有機物の補給に加えて土壌病害やセンチュウ対策に効果的なものもあり有用です。



▲当日の研修会資料より抜粋

【農業振興係　田中　将之】

秋はヒグマに注意！

人身被害は秋に最も多く発生！

山菜・キノコ採りは被害に遭いやすい！

※熊による農作物被害等がありましたら農林商工課林業振興係【☎64－3314】へ

続・協力隊新聞 笑顔であっさぶV Vol.3

厚沢部町に来て間もなく5カ月。協力隊となり初めての厚沢部の夏を過ごしました。

大自然の中で農家さんは毎日パワフルに働き、活気溢れる道の駅あっさぶや飲食店、美味しい夏野菜たち…、僕は「厚沢部の夏が大好きです！」

去年の夏、農作業アルバイトをしながら狩猟免許取得の勉強をする『狩猟免許合宿』のために、厚沢部町で2カ月過ごしました。(既にご存知の方も多いかと思いますが…(笑))

滞在期間中に厚沢部でたくさんの方と出会い繋がりができたからこそ、現在、厚沢部町の地域おこし協力隊として活動することができています。

▶一大イベント『夏まつり』で初の司会を務めた吉田隊員

7月末から今年で4年目となる農作業アルバイトの受入れが始まり全国から続々と厚沢部に集まってきています。

今年からは僕もスタッフとなり農家さんとの打合せから参加。受け入れ農家さんも僕たちと同じように「今年はどんな人が来るのかなぁ～？」「去年来た彼は今頃何してるのだろうか？」など、去年の思い出を振り返りながらワクワクを隠せない様子でした(笑)。

アルバイトの割り振りはあみだくじで決めるのですが、皆さん童心に返ったように一喜一憂。今年はどんなアルバイトの面々が農家さんのところへ行くのか皆で楽しみながら決めていきました。

アルバイトたちは『農作業アルバイト』『0円免許合宿』『狩猟免許合宿』のいずれかに参加するため来た理由はバラバラですが、2つの宿舎で共同生活を行っています。

今年のメンバーは、東京理科大学の1年生をはじめ狩猟に興味のある大学生(なんと女子も！)やバイク免許を取りに来た旅人(41歳)、旅するパン屋さんや2年連続で来てくれた方(去年は車の免許、今年は狩猟免許！)など、挙げだしたらキリがないくらい個性的な面々が揃っています。

合宿生たちは、北海道の中でもまだまだ知名度の低い厚沢部町に全国から来てくれ、人手不足の農家さんのお仕事を手伝いながら、日々の厚沢部ライフを楽しんでいます。初めは緊張して口数が少なかった学生も農作業アルバイトや共同生活の中で逞しくなっていき、3日もすれば明るい笑顔が見れるようになります。合宿には、雑誌やインターネットの記事などを頼りに来てくれる方がほとんどですが、嬉しいことに参加者からの口コミで来てくれる方も徐々に増えています。この中から僕のように「移住を検討してくれるような方が出てこないかなぁ？」という妄想を最近よくしてしまいます(笑)。

「厚沢部に移住したい！」という気持ちを芽生えさせるために僕なりに感じた『厚沢部の魅力』を伝えている毎日です。

町民の皆さん！もし合宿生らしい人を見かけたら、ぜひ声をかけてみてください！(お肉やお魚など食材の差し入れ大歓迎で～す！(笑))

【地域おこし協力隊 吉田典幸】

第31回 ツール・ド・北海道2017 交通規制のお知らせ Announcement of traffic restriction

9月8日(金) 11:53～12:57ころ

	国道227号 江差町境界	道の駅 あっさぶ前	本町・新町 交差点	鶉 交差点	鶉町 駐在所前	木間内 交差点	中山 トンネル
先頭選手通過予想時刻	11:58	12:07	12:08	12:17	12:22	12:28	12:41
最終選手通過予想時刻	12:07	12:16	12:17	12:28	12:33	12:40	12:54

ごめんください
保健師です

330

菊池麗奈

子どものしつけ・関わり方①

「しつけ」は、子育て中のお父さんやお母さんにとって頭を悩ませる課題のひとつでしょう。

そこで今月号から２回にわたり「子どもとの関わり方」について、お話したいと思います。

赤ちゃんに伝えたい「危険」

０歳の赤ちゃんにも教えるべきことがあります。それは「危険」についてです。

乳児期は運動発達が非常に速いスピードで起こります。寝返り、ハイハイ、つかまり立ち、ひとり歩き…と、日に日に成長します。危険なことや場所は**「真剣な表情と短い言葉で伝える」**と徐々に理解へとつながります。**０歳児は表情のコミュニケーションに長けているので親の真剣な表情は理解し、10カ月前後には言語理解も増えていきます。**

危険なことや望ましくない行動をした時には、真剣な表情で「危ない」と言葉に出して伝えてあげてください。

イヤイヤ期には

１歳後半から2歳頃になるとイヤイヤ期が始まります。発達が未熟で自己コントロールやルールの定着は難しい反面、自分の思いは強く「説得・禁止」を拒み、対応に苦慮することが多くなる時期です。

この時期の対応としては「褒める」ことです。

親が常に否定的だと、なおさら子どもは言うことを聞く気になれないようです。「ママやパパは自分のことを認めてくれる」と理解すると、ようやく聞く気になります。

それでもイヤイヤ期の子どもは一筋縄ではいきません。

お母さんたちもあの手この手と工夫しているかと思います。**イヤイヤ期は若干の諦めも必要**です。イヤイヤ期の子を相手に「ダメなものはダメ」「言葉で説得しなければ」とバトルを繰り返していると親も子も疲れてしまいます。「イヤイヤ期はいずれ終わる」と、気長に考えイヤイヤ期を乗り越えてください。

スマートフォン・タブレットによるしつけ

今はいろいろなアプリがありとても便利かと思います。「しつけアプリ」「あやしアプリ」「寝かしつけアプリ」「知育アプリ」など数えきれない程のアプリで溢れています。

ここで問題になるのが、**「しつけの基本は信頼関係の基で適切に行う」**ということです。何かができるようになることも大切ですが、そのプロセス（過程）が親子関係を育むことも忘れないで欲しいです。脅したり、叩いたり、怒鳴ったりするしつけはマイナスの影響が大きく、脅して言うことを聞かせるようなアプリは決して使わないでください

もう１つは時間です。長時間になると視力に影響を与えるのはもちろん、スマホなどへの依存も大きくなります。毎日見ないと機嫌が悪くなったり自分で操作して好きなものを好きなだけ見るという状態になります。**使用する時は、始める前にきちんと時間を決めて活用**しましょう。

子どもをトータルでみる

３歳を過ぎると短い言葉での指示が理解できるようになります。また、身近な人の気持ちにも気付き始めます。保育所や幼稚園に入ったり近所にお友達ができたりと関係性が広がる時期でもあります。子どもは様々な場面で複数の顔を持つようになります。家ではわがままでも保育所では一生懸命頑張っている子もいます。**子どもをトータルにみることで優しくできたり臨機応変な対応ができる**かと思います。食事のマナーや着替えなど生活習慣の形成も気になる時期ですが、**完璧を求め過ぎないことが大切**です。「言われればできる」「手を貸せばできる」で十分だと思います。

★相談先★

子育てで悩んだり、どうしたら良いかわからないことがあったら、ひとりで悩まず、いつでも町保健福祉センター保健師（☎64-3319）へご連絡ください。

今月の簡単レシピ

リンゴ酢入りポテトサラダ

食生活改善協議会

エネルギー　218kcal
塩分　　0.5g

【材料】（４食分）
・メークイン　　４個
・人参　　1/4本
・玉ねぎ　　1/4個
・きゅうり　1/2本
・ウインナー　　４本
●りんご酢　　大さじ１
●マヨネーズ　大さじ３
●塩こしょう　適量

【作り方】
①メークインは皮をむき、1/4個に切り分け水に浸します。人参はいちょう切りにし熱湯でゆでます。玉ねぎは薄切りにし、きゅうりは輪切りにし、塩もみした後、水洗いします。
ウインナーは薄い輪切りにして熱湯にさっと通します。
②鍋にたっぷりの水を用意し、メークインをゆでます。お湯を捨てて粉を吹かせ潰します。
③（芋のあら熱が取れたら）ボウルにメークイン、人参、玉ねぎ、きゅうり、ウインナー、調味料を加えて、全体に味を馴染ませます。

食改さんのコメント

ポテトサラダを作る上で、かくし味として砂糖や酢、からしなど様々な調味料があります。今回は、りんご酢を加えることで、果実由来のまろやかな酸味に仕上げてくれます。りんご酢は調理のほかにも「お酢ドリンク」としても利用できます。

図書館新書情報

おすすめ図書

9月と言えば…。
この厚沢部町ではお祭りシーズンですね。
今月号では、お祭りや観光に関係する本をご紹介します。

「notte-mite(ノッテミテ)北海道」
（昭文社旅行ガイドブック編集部 編）

車を使わずに旅を楽しむ人のための旅行ガイド。人気のエリア・観光スポットを、電車やバスなどの公共交通機関のみの行き方や、観光列車など移動が楽しくなる乗り物もあわせて紹介。
グルメや各スポットの見所情報も満載！

「眺望絶佳の打ち上げ花火」
（金武　武 著）

伝統の花火から最新の芸術花火まで、色とりどりの美しい花火を紹介。
写真約80枚に加え、名前や作り方、打ち上げ方法など、花火の基礎知識もいっぱい！
学べて、見て楽しめるビジュアルブック。

●町図書館では、お探しの資料が貸出中の場合、ご予約を承っています。また、リクエストや北海道立図書館からの貸出も受け付けています。どうぞ、お気軽にご利用ください。
●問合せ先　図書館（直通）☎64-3436

町スポーツ少年団大会結果・活動紹介

6月18日（日）に開催された『檜山小中学生剣道錬成大会』の入賞者を紹介します。

★小学校2年生以下の部
〔第3位〕田畑　颯基くん（厚）
〔敢闘賞〕澤田　琳　さん（厚）
★小学校3・4年生男子の部
〔第3位〕澤田　将　くん（厚）
★小学校5・6年生女子の部
〔第3位〕八重樫　陽さん（鶉）
★小学校5・6年生男子の部
〔優　勝〕千山　柊也くん（厚）
〔第3位〕八重樫大翔くん（鶉）
★中学校女子の部
〔第3位〕浜谷　幸　さん（鶉）

厚沢部町国保病院（TEL64－3036）からのお知らせ

9月の外来診療

診療科	診療日
内科 外科	月～金曜日（祝祭日は休診）
眼科	5日（火）・ 6日（水） 19日（火）・20日（水） 26日（火）・27日（水）

受付時間 **午前･･･ 8時30分～11時30分**
午後･･･ 13時30分～15時00分

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合もあります。事前に病院へご確認ください。
※眼科診療は事前に予約していない方も診療日当日の予約に余裕があれば、受診が可能な場合もありますので、お問い合わせください。

〔無料送迎バスのご案内〕

国保病院と館・鶉地区を往復する無料送迎バスを下記のとおり運行していますので、ご利用ください。

運行日 **週２回（火・木曜日）**

行程

停車場所	出発時間
① 旧館診療所前	午前8時30分
② 館地域振興センター	午前8時30分過ぎ
③ 鶉学校前バス停	午前8時50分
④ 鶉地区研修センター	午前8時50分過ぎ
⑤ 国保病院	午前9時10分

※帰路は利用者全員の診療が終わり次第出発します。
（帰路順：国保病院⇒館地区⇒鶉地区）

北海道立江差病院（TEL52-0036）からのお知らせ

9月の外来診療

診療科	診療日
整形外科	午前　月～金曜日
循環器内科	午前　月～金曜日 午後　月曜日・金曜日
消化器内科	午前　月曜日・水曜日・金曜日 午後　月～水曜日
呼吸器内科	午前　金曜日 午後　木曜日
総合診療（外科）	午前　火～木曜日（外科は8.22日）
小児科	午前　月～金曜日（午後の受診は要連絡）
泌尿器科	午前　月～金曜日 午後　水曜日
精神科	午前　月～金曜日 午後　月曜日
産婦人科	午前　月～金曜日
耳鼻咽喉科	午前　5.6.13.14.19.20.28日 午後　13.27日
眼科	午前　7.21日（予約以外は10時迄に受付） 午後　6.13.27日
皮膚科	午前　火曜日
神経内科	1.15.29日

受付時間 午前･･･ 8時00分～11時30分（初診の方は9時00分～）
午後･･･13時00分～14時30分
※予約受付時間（定期患者のみ）13時00分～16時00分
※診療日や担当医は予定であり、変更になる場合があります。事前に病院へ確認の上、受診してください。

★「えさし子どもの健康セミナー」を開催★

道立江差病院では、「えさし子どもの健康セミナー」を下記のとおり計画しています。

このセミナーは、子育て中の親御さんはもちろん、子どもの医療・福祉関係、幼稚園・保育所・学校の先生方も対象にしています。

医療に対する知識を深めていただくため、当院小児科医の野上先生が説明します。**小さな子ども連れの方も歓迎しますので、お気軽にお越しください！**

なお、第３回のテーマは**「予防接種と感染症」**です。

記

日　時：９月15日（金）18時より（１時間程度）
場　所：江差町保健センター（江差町役場内）
内　容：
①予防接種の本当の意義を伝えたい！
②溶連菌、アデノ、ノロ、ロタ…ってどんなもの？

※４回目は下記テーマでの開催を予定しています。
第４回「薬と自宅での治療」（10月６日）
①その薬、自宅でどう使う？
②風邪に抗生剤は効かないって本当？

第５回「未定」 ご希望により開催します。

★道立病院からのお願い★
道立江差病院の内科は、循環器内科及び消化器内科の専門外来となっています。
風邪や発熱などの症状のみの方は、厚沢部町国保病院で初期受診をしてください。
皆様のご理解ご協力をお願いします。

行事&お知らせ 9&10

運転免許更新時講習

★江差町文化会館
○9月5日(火)
◆優良運転者講習
13時～13時30分
◆一般運転者講習
14時～15時
◆初回更新者講習
15時45分～17時45分
○9月21日(木)
◆優良運転者講習
13時～13時30分
◆違反運転者講習
14時15分～16時15分

借金・金融一般相談会を開催します

北海道財務局の専門相談員が「借金の悩み」を親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案します。秘密は厳守され、予約は不要です。

また、「預金・融資、保険など金融全般」の相談も受け付けますので、是非この機会にご相談ください。

◆日程　9月21日(木)
◆時間　9時～16時
◆場所　檜山合同庁舎
◆相談料　無料
◆問合せ　☎011-807-5144または5145
北海道財務局相談員直通
（9時～12時、13時～16時）
※なお、当日来場できない方には次の常設窓口で、相談を受け付けます。
◎借金・金融一般相談
★多重債務者相談窓口
☎011-807-5144
★金融ほっとライン
☎011-807-5145
★中小企業等金融円滑化相談窓口
☎011-729-0177

難病医療・福祉相談会を開催します

難病を抱え生活されている方、難病と思われるご病気でお悩みの方、医療費や生活問題でお困りの方はいらっしゃいませんか？

難病医療・福祉相談会では、そのようなお悩みに難病専門医や相談員がお答えします。

当日は、神経内科医や内科医、整形外科医、リハビリ専門医が患者さんのお話をお聞きします。また、医療ソーシャルワーカーによる障害年金や身体障害者手帳、医療費の相談コーナーも設置されます。

ご希望の方は左記期間中の事前申込をお願いします。

◆日程　10月22日(日)
◆時間　8時45分～12時
◆場所　道立江差病院
◆相談料　無料
◆定員　30名
◆申込期間　9月11日(月)～22日(金)(事前申込後、受診の可否を10月11日(水)迄に通知)
◆事前申込&問合せ先
江差保健所健康推進課
☎52-1053

肝がん検診について

肝臓専門医による『肝がん検診』が当町で実施されます。

道は平成24年4月に『北海道がん対策推進条例』を施行しましたが、町でも「肝がん撲滅」を願い、肝がん検診の検診費用を助成します(先着40名・町民限定)。是非この機会に肝がん検診を受けてください！

なお、対象者は肝炎ウイルスキャリアの方、肝臓病の方、輸血・血液製剤を使用したことのある方、メタボリックシンドロールの方です。

◆日程　10月21日(土)
◆時間　9時～14時
◆場所　町保健福祉センター
◆料金　3,000円(検診料6,000のうち半額を町が助成します)
◆検診内容
問診・採血・腹部エコー・肝臓専門医の療養相談
◆申込締切　10月6日(金)迄
◆申込先　肝がん検診団事務局
☎011-728-1008
◆受付　9時～17時(月・土・日・祝日休み留守番電話対応)

檜山地域人材開発センター事業案内のお知らせ

住民講座・職業訓練名	日　程	時　間	受講料	申込締切
フラダンス教室	9月 6日(水)	10:00～12:00	各2,000円	9月 5日(火)
	9月20日(水)			9月19日(火)
刈払機取扱作業者安全衛生教育	9月26日(火)	9:00～16:00	8,000円	9月16日(土)

★問合せ(申込)先
檜山地域人材開発センター
☎52-0160

精神保健相談のお知らせ

北海道江差保健所では、精神保健専門医や保健師を相談員として、次のとおり精神保健相談（こころの健康相談）を開設します。

相談を希望される場合は、事前に（9月14日(木)午前中迄）申込み願います。

なお、開設日以外でも随時保健師が相談に応じますのでお気軽にご相談ください。

◆日程　9月19日(火)
◆時間　15時～16時
◆場所　北海道江差保健所
◆相談料　無料
◆問合せ　北海道江差保健所
☎52-1053

『障がい者雇用促進フェア2017』開催のお知らせ

ハローワーク函館では障がいのある方の就職支援のため企業との面接や情報交換の場として『障がい者雇用促進フェア2017』を開催します。求職活動中の障がい者の方の参加をお待ちしております。また、障がい者雇用をお考えの事業主の皆様の積極的な参加もお待ちしております。

◆日程　10月5日(木)
◆時間　13時30分～15時30分
◆場所　花びしホテル（函館市湯川町1丁目16-18）
◆問合せ　ハローワーク函館（函館公共職業安定所）専門援助部門みどりのコーナー
☎0138-88-1320

第27回公証週間について

10月1日(日)から7日(土)までは公証週間です。

公証人は法務大臣より任命される公務員で、遺言や大切な契約等の公正証書の作成、会社を設立する際の定款の認証等を行っています。

遺言は公正証書で、また、生活や財産等の権利を守りトラブルを未然に防ぐため、公証制度をご活用ください。

なお、公証週間期間中、日本公証人連合会が電話（☎03-3502-8239）による相談に応じますので、お気軽にご利用ください。

◆相談時間　9時30分～12時　13時～16時30分

善意感謝致します

●社会福祉協議会へ
☆社会福祉事業のために
匿名希望の町民の方から
1，000，000円

●富里ふれあいセンターへ
☆富里・北嶋大さんから
餅つき機（1台）ほか
50，000円相当

●―ふるさとづくり寄附金
函館市・大窪克之さんから
10，000円

9月の休日当番医

急遽変更になる場合がありますので予め確認願います。

（受付時間9時～17時）

当番日	病院名	電話番号
9月3日（日）	道立江差病院	52-0036
10日（日）	乙部町国保病院	62-2331
17日（日）	道立江差病院	52-0036
18日（祝）	厚沢部町国保病院	64-3036
	（ドラッグストアまるや）	67-2856
23日（祝）	佐々木病院	52-1070
24日（日）	上ノ国診療所	55-2017

戸籍の窓

（8月25日届出分まで）

おたんじょうおめでとう！

富栄　前田　宗樹（そうき）くん　7/21
（秀幸さん　潤子さんの子）

おくやみもうしあげます

鶉	髙野　貞男さん（83歳）	7/21
鶉町	杉山　留雄さん（85歳）	7/24
鶉	岩田　義秋さん（87歳）	7/27
赤沼町	堀田ヨシエさん（94歳）	7/27
赤沼町	冨吉ミヨノさん（99歳）	8/ 1
木間内	房田　文夫さん（82歳）	8/ 6
富里	由利　玉さん（91歳）	8/17
木間内	鎌田　妙子さん（90歳）	8/20

町の人口

平成29年7月末日現在

	世帯	男	女	人口	前月からの人口増減
下地区	1,157	1,110	1,226	2,336	（±0）
鶉地区	342	341	359	700	（+2）
館地区	470	464	508	972	（−7）
全　町	1,969	1,915	2,093	4,008	（−5）

※外国人住民を含む

厚沢部町ふるさと納税寄附状況

（8月25日届出分まで）

今月の寄附件数	3件
今月の寄附金額	30,000円
平成29年度寄附件数累計	12件
平成29年度寄付金額累計	260,000円
前年度寄付金額	830,000円

厚沢部町交通事故死ゼロ記録簿

平成29年8月25日現在

連続　9　8　1　日

☆☆☆南部桧山清掃センターからのお知らせ☆☆☆
9月9日(土)は、休日のため施設へのゴミの搬入はできません。
ごみ収集カレンダーにも掲載していますので、ご確認ください。
問い合わせ先：南部桧山清掃センター（☎53-6301）

時間を刻む

檜山管内は人口減少率の割合が高く少子高齢化や過疎化対策への取組が、檜山管内共通の切迫した課題となっている。

この状況を踏まえ当町では平成21年3月、『厚沢部町素敵な過疎のまちづくり基本条例』を制定。「世界一素敵な過疎のまち」をスローガンに、都市部との交流による移住者の獲得や滞留人口の拡大による地域の賑わい創出を目的とし、移住定住・交流施策を始めた。

また、同年9月に設立した素敵な過疎づくり株式会社（代表取締役・渋田正己町長）では、『ちょっと暮らし事業』や『まちづくり推進事業』を通して当町の魅力発信に取り組んでいる。

今月の『時間（とき）を刻む』では、ちょっと暮らし事業や移住施策を通して、「厚沢部町（民）との『出会い』から『賑わい』そして、『縁』と『絆』」に発展した素敵な過疎の取組を紹介する。

交流 『出会い』から『賑わい』そして、『縁』と『絆』へ

シーズンII 『素敵な過疎のまち』

子ども達に町の魅力を

8年で延べ550組が利用した『ちょっと暮らし』。その大半が退職された御夫婦だが、本州では夏休みが続く7月と8月はお孫さんを連れての利用も増える。今年は11組のうちほぼ半数の5組9人が子ども達だ。収穫体験やあゆ釣り、くわがた採りなど町の魅力が、子ども達を喜ばせている。

出会い賑わい、そして…

8月のある日。ちょっと暮らし体験中（兵庫県）の方にメークイン収穫体験を実施。協力してくれた農家さんは野澤勝晴夫妻（木間内）。野澤さんは毎年実施している大学生ホームステイにも協力。「このような出会いは日常の生活に賑わいをもたらし私達の楽しみのひとつ」と笑顔。野澤さんは「うちのメークインは兵庫県のコープに出荷しているんだよ」「せっかく子ども達も来ているのだから収穫だけでなく選別、箱詰めと全工程をやろう」と提案。滅多にできない体験を和気あいあいと行っていった。

▲選別・箱詰め体験は子ども達の大きな財産に。
◀兵庫に戻ったお子さんが地元のお店で発見！

兵庫に戻ったお子さんはよく行く店で「厚沢部の芋や！」とあっさぶメークインを発見。厚沢部と兵庫県の縁に気付いたのだった。

移住施策が実るヒント

「都会にあって厚沢部にないモノはたくさんあるけど、都会になくて厚沢部にあるモノもたくさんある」。こう話すのは地域おこし協力隊として素敵な過疎づくり㈱で活動する相良尚美隊員。相良隊員は当路生まれ当路育ち。札幌で就職の後昨年7月にUターンし協力隊に。「都会での生活を経験してきたことで厚沢部の良さを再発見している」と語る。「素敵な過疎の魅力をいろいろな人に伝えたい」と話すのは今年4月に地域おこし協力隊となった吉田典幸隊員。大阪出身の吉田隊員は昨年の狩猟免許合宿で初めて厚沢部町に。2カ月の滞在で「地域の方々に良くしてもらい絆が芽生え、厚沢部の生活が好きになり移住を決断した」と語る。

移住施策の成果は容易には得られない。しかし、このふたりの言葉に大きなヒントが隠されている。（続）

あとがき

▼「願いは叶う」。町最大のイベントあっさぶふるさと夏まつり。まつりの目玉は世界一メークインコロッケ揚げ。そのコロッケの衝撃の大きさと製作の様子見たさに訪れる方は多い。しかし、雨が心配されれば倉庫内での製作となり一般の方は見学不可。楽しみは試食だけとなる。まつり前日の予報は雨。「どうかコロッケ製作の時間帯は晴れて！」と天に祈る。まつり関係者のそれまでの苦労や準備を思うと多くの観衆とともに完成を喜び、「皆で笑顔になろう」と願わずにはいられない。当日…、皆の願いが通じて晴天に！絶好過ぎるほどの暑い一日となった。▼「厚沢部町の目玉を作りたかった」「他がやっていないことに挑戦したかった」「失敗の不安はあったけど失敗を恐れていたら何もできないっしょ」。13年前、ジャンボコロッケという突拍子もない企画を考え実行し成功させた商工会青年部員。彼らの言葉は、喜び多きふる里厚沢部町を守っていくために忘れてはいけない気持ちだ。▼世界一コロッケ製作が多くの笑顔を生み続けているのは「厚沢部町を思う気持ちと信念」「成功させる実行力」があったから。私達も世界一素敵な過疎のまちづくりを実現させるために熱意と信念、考動力が大切。町民の幸せや暮らしを向上させるまちづくり。あっさぶで育つ子どもたち厚沢部で暮らす町民のため。「願いを叶えていかねばならない」。（三）

広報あっさぶ
平成29年9月号（第645号）
発　行　厚沢部町総務政策課政策振興係　H　P◇http://www.town.assabu.lg.jp
〒043-1113　檜山郡厚沢部町新町207番地
TEL 0139-64-3311　FAX 0139-67-2815　E-Mail◇info-soumu@town.assabu.lg.jp